政治分析　３　ノート

復習：原料と製品

* 樹林→紙
* 肉牛→肉

バンバン消費して需要を高めれば数も増えるんじゃない？

→ NO! 私財であれば需給の原則が適用されるが、樹林や肉牛は共有資源（排除可能性なし、競合性あり）として存在することが多い＝共有地の悲劇、乱獲へとつながっていく。

負の外部性

* 共有資源が一部の利用により影響を受け、他の経済主体に損益をもたらす

違う角度から見る市場の失敗

* 「ただ乗り問題」と市場の失敗
* 自然独占　→ （排除可能性があり競合性がない。電話、水道等）
* 「情報の非対称性」
  + 自由市場においては取引に関わる全ての経済主体が商品に関する情報を共有しており、取引行為の状況が自明であることを前提としている。
  + 中古車市場など、情報が非対称なこともある
  + 非対称性が大きいと、自由取引が円滑に進まない。
  + 政治学においては政治家と官僚を説明するのにも使われる概念。

政府の役割

* アダムスミス
  + 自国を他の社会から防衛する＝常備軍を維持する。

**対外的な安全保障**

* + 不正や抑圧を防ぎ、厳正な司法・行政を確立する。

**治安維持**

* + 公共事業や施設を起こして維持し、商業や教育を振興する。

**取引費用の低減**

取引費用とは何か？

* ある取引をするためにかかる費用

情報の非対称性問題

* + アルバイト探しにおいて、例えば怪しいバイトだと（情報公開が進んでいない、非対称）、情報収集をしなければいけない→ オープンで信頼あるバイトよりお金がかかる＝取引費用が高い

信頼と強制

* + マックだと、前払いでもすぐに注文したメニューがくるという信用がある→ 取引の成立を保証するための手間がかからない＝取引費用が低い。
  + 誘拐犯と、誘拐した人物と身代金を交換する際、絶対に取引が成立するように色々な段階を踏む（Drop off instructions, etc）＝取引費用が高い。
* 取引費用を低く抑えるのは、経済主体が不正を行えない、情報を独占できないような体制（司法、行政等）を政府が整えることにより成し遂げられる。  
  つまり、政府は自由市場が成立するための環境を整備しなければいけない  
  → 政治学＝諸価値の権威的配分

フリーライダー問題

* 市場の失敗
* 公共財供給とただ乗り問題

ただ乗りの防止のためには強制力が必要

→ 代理人が強制力を持って諸価値の権威的配分を行う＝政府

* クーリーの舟こぎ問題

ボートを漕ぐ２０人のクーリーが大男を雇って鞭を打たせて、怠け者（フリーライダー）が出るのを防いでいる。このシナリオでは大男が強制力を持った代理人（政府）であり、代理人にコントロールをさせている。

* 本人と代理人

経済活動の主体である本人（複数）と、その秩序を維持するために雇われている強制力を持った代理人の構図→ 会社では社員と幹事、社会レベルでは国民と政府。

* 代理人のコントロール

政治の大きな問題：代理人がコントロールできなくなると抑圧などの諸問題が生まれる。

日産のゴーンの例

政府と権力

* 政治的秩序の重要性
  + 北朝鮮とソマリア　無政府状態と絶対権力
  + ホッブズ　『リヴァイアサン』　  
    自然状態：万人の万人に対する闘争  
    　cf ロックの自然状態
  + ジレンマの存在  
    どっちをとる？自由なき安全か安全なき自由か？  
    権利の保護には政府がいるが政府が権利を制限することもある。
  + **本人代理人関係のバランスの徹底を追求するのが民主主義**

民主主義の概念

* 民主主義をめぐる論争
  + 民主主義とは何か？
  + 民主主義の多義性
    - 『政治学』１８章
  + 実証分析と民主主義：２つの代表的見方
    - シュンペーター  
      『資本主義・社会主義・民主主義』の中で、  
      「候補者らが選挙によって獲得した主導権のもとで政治的決定を行うことを可能にする制 度的取り決め」 「エリート民主主義」とも呼ばれる。
    - ダール  
      ポリアーキー ：  
      政府の政策決定についての決定権は、憲法 上、選出された公職者に与えられる。 すべての成人の選挙権、被選挙権を持つ 市民は、表現の自由の権利、情報へのアクセス権を持つ。 市民は」、政党や利益集団などの政治集団を 設立し、またそれらに加入する権利を持つ。

民主主義指標

* DD指標
  + Democracy and Dictatorship
  + 2分法
  + シュンペーター的
* Polity 指標
  + -10 ~ +10 民主主義、中間体制、独裁
  + ポリアーキー的（市民参加も加味する）
* Freedom House
  + 1 ~7
  + 汚職などの手続き以外の帰結も含む
* 詳しくはスライドのグラフを参照。粕谷裕子『比較政治学』

民主化を説明する

* 経済成長と民主化は関連している
  + リプセット仮説「豊かな国ほど民主主義が持続しやすい」
  + 中間層の出現、教育、近代化の因果関係？
* ブルジョアジーの民主主義
  + 豊かなブルジョアジーが民衆化を進め、同時に一定段階で停滞させる。歴史学派的。
* 支配者と被支配者のゲーム理論
  + 支配者のコスト計算
  + Credible Commitment の例
    - 国王とブルジョアジーの税金をめぐる交渉
    - 例：イギリス名誉革命
      * 立法府と司法府を王権から独立させ、国王が財産権保証へのコミットメントの姿勢を見せる→国王への税が支払われる
* 経済格差と民主化
  + Boix の再分配モデル：　支配者vs被支配者
    - 経済格差がないときに民主化する（支配者が自分の持っているinterest を大した額じゃないから手放せる）
    - 将来の再分配による損益を恐れない
  + Ansell & Samuels のエリート競合モデル
    - 土地所有の平等
    - 産業化と所得格差の拡大が起こる
    - That’s unfair, ブルジョアによる民主化要求の拡大。